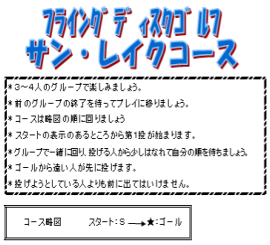
プログラム資料　　【屋外活動】

No.	116	フライングディスクゴルフ（FDG）

概　要	ゴルフのボールの代わりにフライングディスクを使用し，バスケット型の専用ゴールに，何投で投げ入れることができるかを競う。			
内容	人数（人）	～40人	時間	2～3時間
	対象	小1以上	時期	通年
	場所	敷地内		
	指導形態	自主活動　・　職員による事前の説明のみ　・　職員による直接指導		
	安全管理	引率者よる監視と職員による巡回		
ねらい	○　心身の健康・体力の保持・増進を図る。 ○　ルールを守ったり(工夫したり)，チームで作戦を考えたりしてゲームを行いながら，仲間との交流を深める。 ○　コースをまわりながら自然散策をし，サン・レイクの自然に親しむ。			
準　備	施設から貸出	＜指導者に＞　トランシーバー　　＜研修者に＞　フライングディスク，ゴール（常設） ＜各グループに＞　スコア用紙，バインダー，筆記用具		
	団体で準備	活動しやすい服（長袖・長ズボンが望ましい），履き慣れた靴，帽子，タオル，水筒 雨具（カッパ），虫除けスプレー（季節に応じて）		
	確認事項	・グループ（1グループ4～5人程度）を編成する。 ・指導担当スタッフと実施方法や監視体制等について事前に打合せを行う。		

	内　容	留意事項
活動前	○進行・時間の設定・引率者の役割や緊急時の連絡方法（無線の使い方）を確認する。	○開始10分前に集合場所で打ち合わせを行う。 ○荒天時は相談の上，実施判断をする。
活動の説明	＜職員による説明＞ ○めあてや活動の進め方の説明を聞く。 ○注意事項についての説明を聞く。 ○必要な物品を受け取る。（準備物参照） ○スローイングの練習をする。	○スローイングの練習は，グラウンドや体育館など，広い場所で行う。 ○コース以外は立ち入らないが，ディスクがそれた場合は安全に十分注意して回収する。回収できない場合は無理に取らず，担当職員に伝える。
展開	○グループ毎に一斉にスタートする。 ○9ホール回り終えたら，最初に説明を聞いた部屋に戻って待つ。 ○全グループが部屋に戻ったら，それぞれのスコアを確認し，成績発表をする。 ○ふり返りや感想発表，まとめの話などを行う。 ○片付けをする。 ○道具を事務室に返却する。	○各グループが最初に行くホールを分かれてスタートすることで，混雑を防ぐ。 ○活動中は，引率者が巡回しながら安全監視を行う。 ○成績発表では，一人一人のスコアだけでなく，グループ毎の総合スコアで行うこともできる。 ○まとめの話ではスコアの良し悪しだけで無く，一人一人のがんばりを評価する。 ※職員は巡回を行う。



グループ名【　　】

ホールNO.	距離（m）	PAR	メンバー（名前）				
①	80	5					
②	35	4					
③	40	4					
④	30	3					
⑤	75	5					
⑥	45	4					
⑦	35	4					
⑧	70	3					
⑨	30	3					
合計		35					